2025 年度シラバス

科目分類/Subject Categories					
学部等/Faculty	/工芸科学部 : /School of Science and	今年度開講/Availability	/無:/Not available		
	Technology				
学域等/Field	/ 先端科学技術課程 : /Undergraduate	年次/Year	/3年次:/3rd Year		
	Program of Integrated Science and				
	Technology				
課程等/Program	/課程専門科目:/Specialized Subjects	学期/Semester	/前学期:/First term		
分類/Category	/課程専門科目:/Specialized Subjects	曜日時限/Day & Period	/:/		

科目情報/Course Info	rmation				
時間割番号					

/Timetable Number					
科目番号	17760274				
/Course Number					
単位数/Credits	2				
授業形態	講義:Lecture				
/Course Type					
クラス/Class					
授業科目名	環境デザイン:Environmental Design				
/Course Title					
担当教員名	/デザイン経営工学課程関係教員:Related teacher of the Undergraduate Program of Design Engineering				
/ Instructor(s)	and Management				
その他/Other	インターンシップ実施科	国際科学技術	ドコース提供	PBL 実施科目 Project	DX 活用科目
	目 Internship	科目 IGP		Based Learning	ICT Usage in Learning
	実務経験のある教員によ				
	る科目				
	Practical Teacher				
科目ナンバリング	B_EP2340	ı			
/Numbering Code					

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course

日 我々の社会環境や生活環境を構成する様々な人工物がどのように作られ、生活者である人間とどのような関係性にあるかをデザインとエンジニアリングの視点から学ぶ。デザインの視点ではデザイン全般の基礎知識を習得することを目指し、エンジニアリングの視点では、モノづくりの基礎的考え方やユーザである人間とモノとの関わりについて基礎的理解を図る。

学習の到達目標 Learning Objectives

日 人間と社会の中での情報システムやサービスについての基礎を理解する。

製品開発における人間工学的観点を知る。

モノ作りの企画実践における科学的プロセスの基礎を理解する。

デザインの発祥 役割 応用例を学ぶ。

産業別のデザイン事例を理解する。

生物としてのヒトに適合するデザインの考え方を学ぶ。

英

学習	学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)		
日			
英			

授業計画項目 Course Plan

No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	総論、環境デザイン概説	地球環境・生活環境と人間との関わりについて学ぶ意義、「環境」と「デザイン」の関係
			についての基礎的事項を概説する。
	英		
2	日	生活環境のデザイン	生活空間の環境デザインについて、デザインの視点から概説する。①
	英		
3	日	生活環境のデザイン II	生活空間の環境デザインについて、デザインの視点から概説する。②
	英		
4	日	建築環境のデザイン l	建築の環境デザインについて、デザインの視点から概説する。①
	英		
5	日	建築環境のデザインⅡ	建築の環境デザインについて、デザインの視点から概説する。②
	英		
6	日	地球環境のデザイン	地球環境に関わる環境デザインについて、エンジニアリングの視点から概説する。①
7	英	111.TATTE to a - ^ 11 / 2 11	
7	日	_ 地球環境のデザインⅡ 	地球環境に関わる環境デザインについて、エンジニアリングの視点から概説する。②
8	英日	室内環境のデザインI	室内における環境デザインについて、デザインの視点から概説する。①
0	英	至内県境のナザイン	至内にわける現場プリインについて、プリインの悦点がり候就する。①
9	日	室内環境のデザインⅡ	室内における環境デザインについて、デザインの視点から概説する。②
3	英	王口が死のカカーカー	TELINGON ONON DELINE SOCIAL DELINGON DINGER SON CO
10	日	 色彩環境のデザイン	■ ●彩に関わる環境デザインについて、エンジニアリングの視点から概説する。① ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
11	日	色彩環境のデザインⅡ	■ ●彩に関わる環境デザインについて、エンジニアリングの視点から概説する。②
	英		
12	日	情報環境のデザイン丨	情報に関わる環境デザインについて、エンジニアリングの視点から概説する。①
	英		
13	日	情報環境のデザインⅡ	情報に関わる環境デザインについて、エンジニアリングの視点から概説する。②
	英	·	
14	日	ヒト環境のデザイン丨	生物としてのヒトに関わる環境デザインについて、エンジニアリングの視点から概説す
			3. ①
	英		
15	日	ヒト環境のデザインⅡ	生物としてのヒトに関わる環境デザインについて、エンジニアリングの視点から概説す
			3. Q
	英		

履修条件 Prerequisite(s)

日 特になし

苹

授業時間外学習(予習・復習等)

Required study time, Preparation and review

日 過年度学生対象の時間外科目であり、曜日および時限を定めての開講は困難で、集中講義形式または担当教員ごとの通信受講形式をとる場合がある。したがって、履修希望者は、登録前に、デザイン経営工学課程長に必ずメールで連絡をすること。

教科書/参考書 Textbooks/Reference Books

日 特になし。適宜プリント等を配布する。

英

成績評価の方法及び基準 Grading Policy

日 各回の履修状況および受講態度を勘案し、レポート課題等により回毎に 100 点満点で採点し、15 回の平均点が 60 点以上を合格 とする。

留意	事項等 Point to consider
日	特になし
英	